AIクリエイティブ分析ツール



~クリエイティブの主役はあなた~

ご利用マニュアル

2025年4月更新



■ I'm Creativeの概要理解

P.2~10

■ I'm Creativeの利用手順

P.11~39

・利用開始までの流れ

P.12~13

・ 分析レポート出力 詳細

P.14~30

STEP1: クリエイティブ解析

STEP2:解析内容チェック

STEP3:レポート生成出力

・ クリエイティブDB 詳細

P.31~39

■ 分析レポートの内容 詳細

P.40~52

提供価値

「未経験でもプロのクリエイティブ」

未経験でもプロレベルのクリエイティブ分析・改善を実現

特長

- ① 広告をAIで解析し 定量データ化
- ② 良し/悪しの要因を特定
- ③ 要因を踏まえた改善案 を生成

実現できること

- ① 誰でもカンタンに利用可能
- ② 改善PDCAの精度/スピード向上
- ③ 定量化/言語化によりナレッジ蓄積

クリエイティブ DB

- 1. 複数の媒体を横断して 各広告の状況を一覧で確認可能
 - ・配信実績
 - ・配信ステータス
 - ・解析結果(広告コンテンツ詳細)
- 2. 様々な切り口で柔軟な検索や 絞り込みが可能
 - ・各種コンポーネント
 - ・配信期間(配信初動比較も可)
 - ・素材フォーマット/サイズ
 - ・広告コンテンツ
 - ・任意のタグ情報



クリエイティブ 分析

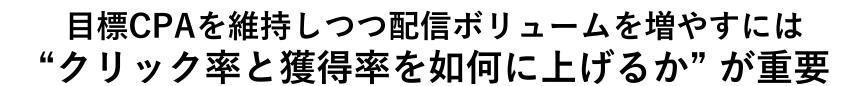
- 1. 広告クリエイティブ(動画・静止画)を解析し、広告がどのようなコンテンツで構成されているかを定量化
- 2.1で定量化された情報を元に、広告パフォーマンス(クリック率・獲得率・冒頭視聴完了率)の差が発生した要因となったポイントを特定
- 3. 2のポイントを踏まえた上での具体的な改善案を複数提案
- 4. 上記をエクセルレポートで出力



自動入札型の運用広告では どれくらいの価値をもたらすのかをeCPM(estimated CPM)という指標に換算し このeCPMの値でオークション競争が行われる。

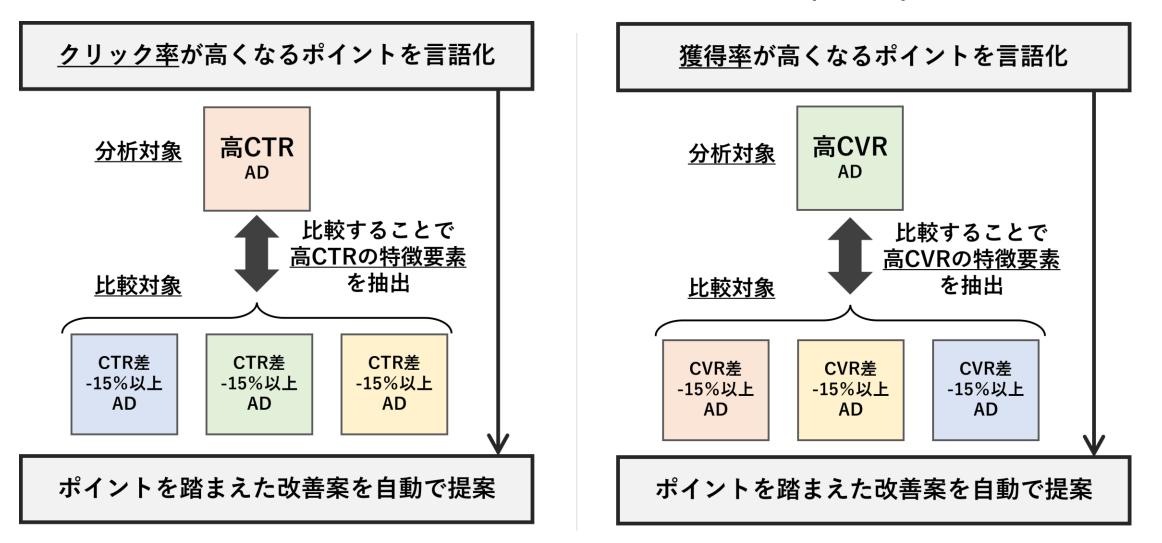


実績を元に 学習し予測する



I'm Creative の クリエイティブ分析

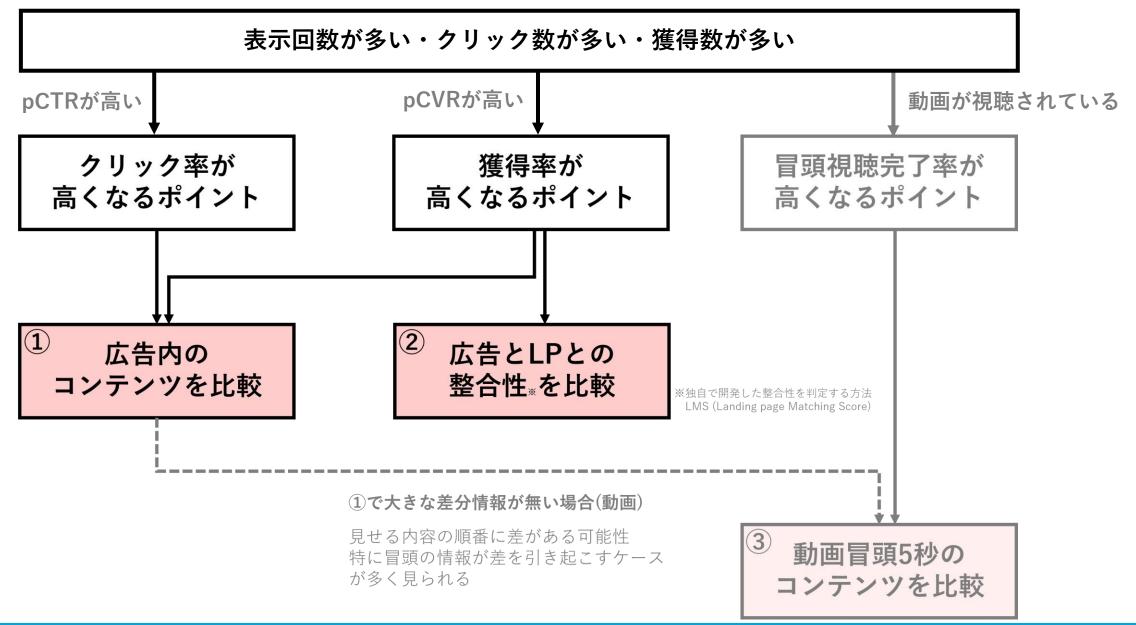
表示回数・クリック数・獲得数が多い広告は、クリック率・獲得率実績からpCTR・pCVRが高くなっている



※ 動画の場合はクリック率・獲得率に影響を及ぼす 冒頭視聴完了率の差のポイント から 改善案も自動で提案



I'm Creative の クリエイティブ分析|比較内容



広告内のコンテンツを把握するための AIによる自動解析のステップ

STEP 1

大きく変化したシーン毎に カットしコマ割り化

STEP 2

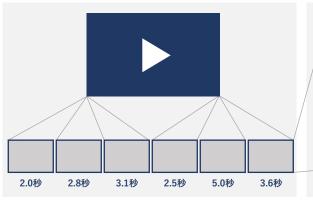
それぞれのコマを 構成している要素に分解

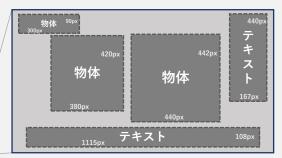
STEP 3

〉各要素が何か・何を訴求 しているかでカテゴリに分類**ノ**

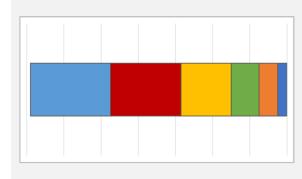
STEP 4

' それぞれのカテゴリが 動画で占める比率を定量化









STEP 1 詳細イメージ



STEP 2 詳細イメージ



STEP 3 詳細イメージ

■ 広告運用

大カテゴリ:

[テキスト] 一般サービス

小カテゴリ:

デジタルサービス

■ 大人女性

大カテゴリ:

[物体] 人物・人のパーツ

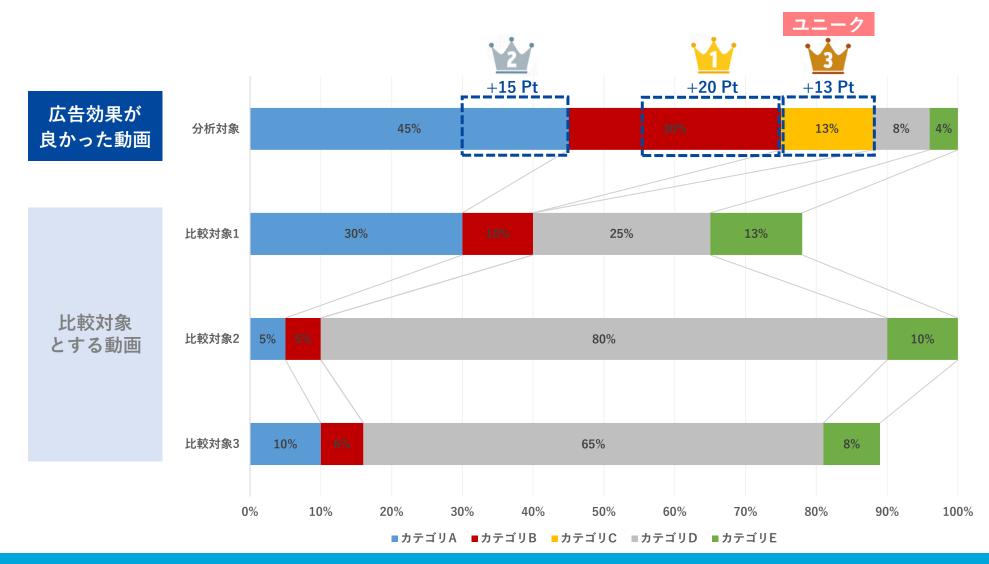
小カテゴリ:

人物(写真)大人女性



広告内のコンテンツを比較分析|カテゴリ構成比率

広告クリエィティブの構成を定量的に比較することで、 パフォーマンスの差を生んでいる可能性がある 要素 ≒ 訴求 をあぶり出す

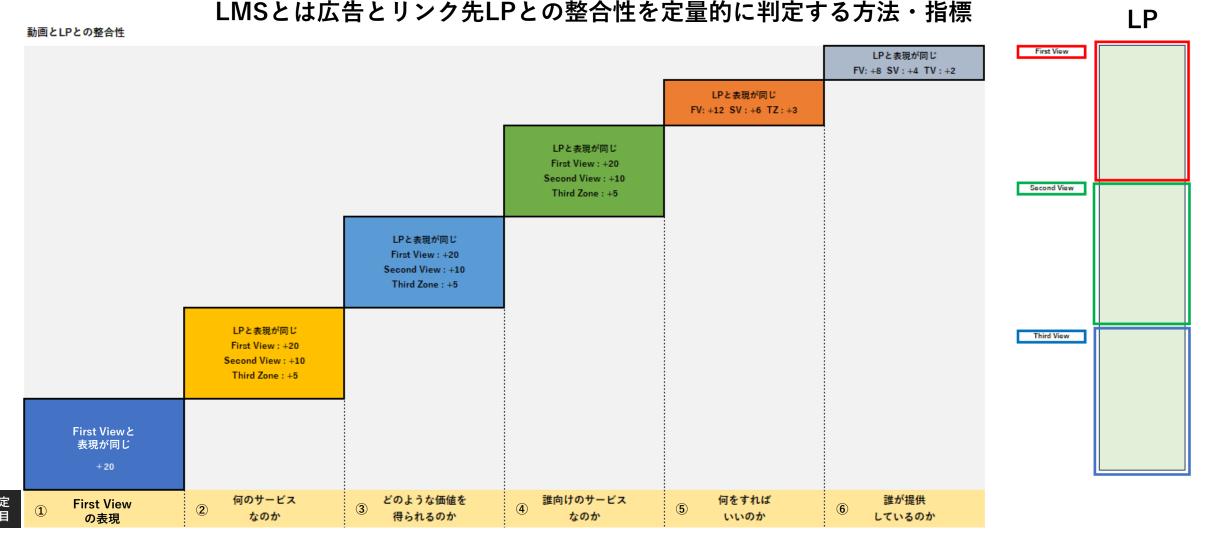


広告内のコンテンツを比較分析|ユニーク表現

広告クリエイティブの表現を比較することで、 パフォーマンスの差を生んでいる可能性がある具体的な 表現 をあぶり出す

		<u>物体要素</u>		<u>テキスト・音声要素</u>				
広告効果が 良かった動画	分析対象		大カテゴリ:商品・人以外 ^ 小カテゴリ:動物・キャラクター ^ 表現 :猫 ユニーク	"うるさら" "ツヤ髪" "髪質"	大カテゴリ:解決 へ 小カテゴリ:髪の解決 へ 表現 : うるさら,ツヤ髪,髪質 ユニーク			
	比較対象1		大カテゴリ:商品・人以外 へ 小カテゴリ:動物・キャラクター へ 表現 :犬	"ダメージへア" "ツヤ髪" "髪質"	大カテゴリ:解決 へ 小カテゴリ:髪の解決 へ 表現 :ダメージへア,ツヤ髪,髪質			
比較対象 とする動画	比較対象2		大カテゴリ:商品・人以外 へ 小カテゴリ:動物・キャラクター へ 表現 :犬	"ダメージへア" "髪質" "美髪"	大カテゴリ:解決 ^ 小カテゴリ:髪の解決 ^ 表現 :ダメージへア, 髪質, 美髪			
	比較対象3		大カテゴリ:商品・人以外 ^ 小カテゴリ:動物・キャラクター ^ 表現 :犬	"縮毛" "髪質" "モテ髪"	大カテゴリ:解決 へ 小カテゴリ:髪の解決 へ 表現 :縮毛, 髪質, モテ髪			

広告とLPとの整合性を比較分析 | LMS (Landing page Matching Score)



6つの判定項目要素が広告内にあり 且つ その表現がLPと同じであれば加点される仕組み、 LPのより高い位置にある表現とマッチすると高いスコアが入る

I'm Creativeの利用手順

I'm Creative利用開始までの流れ|データ取り込み

機能の開放

プロモーションに対して I'm Creative機能を開放_※

※Shirofune社側での設定となります。

機能が開放されると [クリエイティブ分析]タブが 追加で表示

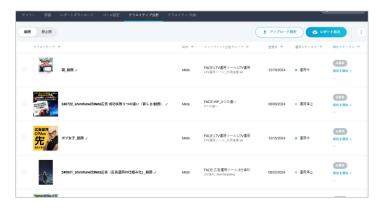


初期データ取り込み

機能開放された翌日に過去分の データ※を取得

※<u>過去12週分</u>を遡って取得。 更に遡っての取得も可能ですので、 必要な場合はお問い合わせください。

追加されたタブにて 取り込んだクリエイティブ及び 配信実績を確認可能



データ更新

その後毎日1回データを更新取得 前日に新しくインプレッションが 発生したクリエイティブを取込み

動画・静止画を取り込む際に リンク先LPのキャプチャも取得 クリエイティブDBで確認可能

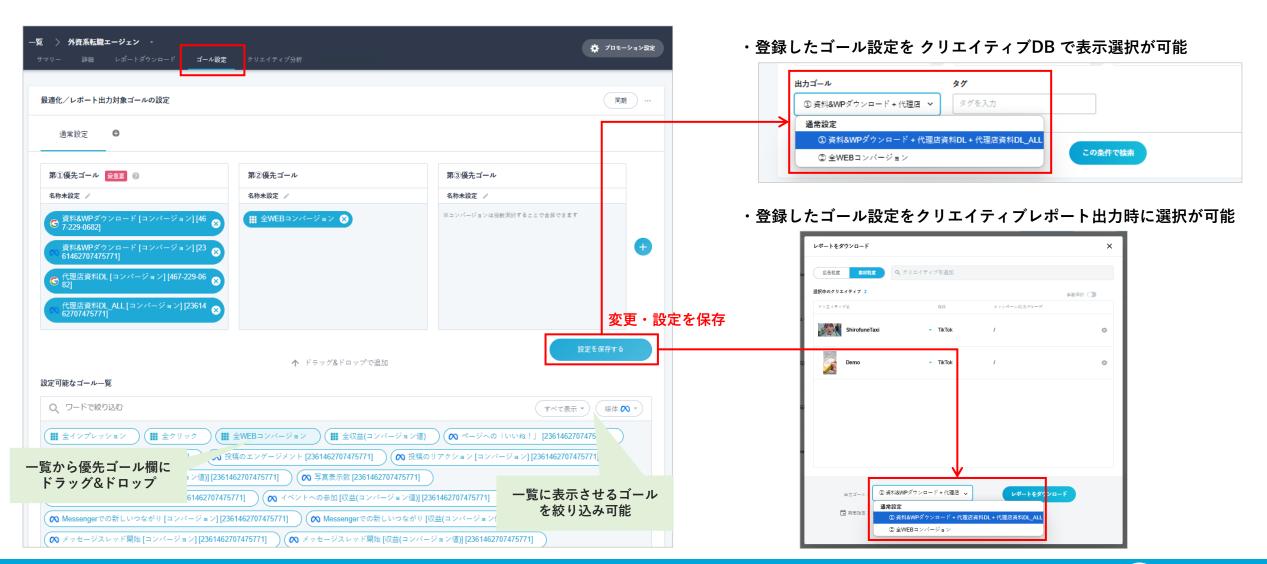




I'm Creative利用開始までの流れ|ゴール設定

クリエイティブDB (「実績から探す]タブ)での表示や、レポート出力で使用するコンバージョンを[ゴール設定]タブにて登録

※デフォルトは『第①優先ゴール』で設定した項目が選択されている状態で表示されます。



分析レポート出力 詳細

I'm Creative 分析レポート出力|生成出力までのステップ

クリック率・獲得率のパフォーマンス差が生じたポイント~次の改善案までがまとまったレポート

各クリエイティブをAIで自動解析した後、必要に応じてチェックを行い、対象選択してレポート生成出力

STEP 1:クリエイティブ解析

分析レポート出力の対象にする クリエイティブを選択し 解析を実行

解析完了までに要する目安時間 ※

└動画 1本当たり : 20~30分 └静止画 1本当たり: 3~ 5分

P.17~18

(STEP 2:解析内容チェック)

解析完了した内容を確認

必要に応じて追加/削除/変更を行い チェックした内容を登録

(非必須のステップ)

P.19~24

STEP 3:レポート生成出力

分析対象のクリエイティブ、 レポート出力期間やゴール設定を選択 し出力、生成後メールで届く

生成までに要する目安時間※

└動画レポート : 20~30分 └静止画レポート: 5~ 10分

P.25~29

※ Shirofune全体での解析・レポート作成稼働状況によって多少前後します。 動画は長い尺のものやシーン数が多いものは記載した時間以上を要する可能性があります。



STEP 1: クリエイティブ解析 におけるポイント

最初に大量にクリエイティブ解析実行すると、必要以上に時間が掛かってしまう

✓ 分析対象となり得る、配信ボリュームの多い数本を選定して解析を行う

STEP 2:解析内容チェック におけるポイント

チェック時に補正した内容はAIが学習し、他の広告にも補正内容が適用される

✓ 最初の2~3本、目新しい内容の広告を追加した際は しっかりとチェック・補正することを推奨

I'm Creative 分析レポート出力 | STEP 1:クリエイティブ解析

STEP 1:クリエイティブ解析

クリエイティブ分析

※ [実績から探す]タブ(=クリエイティブDB)の利用方法詳細は

(STEP 2:解析内容チェック)

STEP 3:レポート生成出力

[実績から探す]タブ(=クリエイティブDB)から 分析レポート出力の対象にするクリエイティブを検索※選択し解析を実行する方法



■ 1本ずつ解析する方法

- ・対象の「解析を開始 >](1)をクリックし、下記画面へ遷移
- ・[クリエイティブ解析を開始]ボタン(2)をクリック



- 複数本を一度に解析する方法
- 対象にするクリエイティブの左上にある チェックボックス(③)にチェックを入れる
- ・チェックを入れると上部にグレーの帯が出現、 そこにある[解析実行]ボタン(④)をクリック
- ・選択対象の解析を開始しますか?という確認の ポップアップの選択肢で[開始する]ボタンをクリック

P.31~39

I'm Creative 分析レポート出力|STEP 1:クリエイティブ解析



STEP 1:クリエイティブ解析

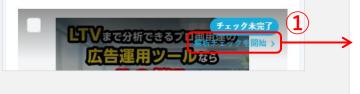
(STEP 2:解析内容チェック)

STEP 3:レポート生成出力

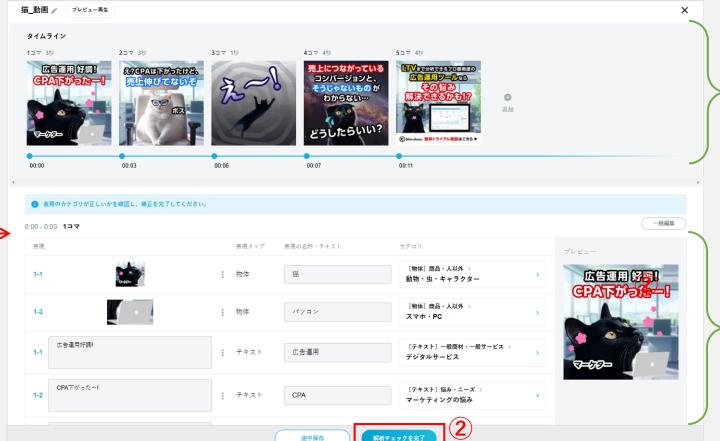
解析完了した内容を確認し、必要に応じて追加/削除/変更を行い、チェック内容を登録

■ チェックする方法

- ・解析完了後、『チェック未完了』ステータス の[解析チェックを開始 >](1)をクリックし、 右画面へ遷移
- ・コマ割りやそれぞれのシーンでの 表現及びカテゴリを確認、必要に応じて修正
- ・確認後、[解析チェックを完了]ボタン(②) をクリックし登録※



※シーン追加した場合は、追加したシーンの再解析へと進み、追加したコマの解析内容のチェックが必要となります。



(動画の場合) シーン判定の コマ割り結果 が表示

シーンの削除/追加方法は

P.20

各シーンで 判定された表現 (物体表現とテキ スト表現)及びカ テゴリが表示

表現の修正/追 加/削除方法は

P.21~23

(STEP 2:解析内容チェック)

STEP 3:レポート生成出力

シーンを削除する方法

・上部に表示されているコマ割り部分にて、削除したいシーンの右上トグルボタン(1)をクリック →除外されたシーン及び下部のシーン詳細共にグレーアウト化







シーンを追加する方法

- ・上部に表示されているコマ割り部分にて、タイムライン上にカーソルを合わせて追加したいシーンで「追加]ボタン(②)をクリック
- ・次に表示される小画面にて詳細調整して[OK]ボタン(3)をクリック →追加されたシーン及び下部のシーン詳細共に追加コマが出現
- ・最下部のボタンが[追加したシーンを再解析]ボタン(4)に変わり、クリックすると追加シーンの再解析が進む













STEP 1:クリエイティブ解析

(STEP 2:解析内容チェック)

STEP 3:レポート生成出力

表現の削除/範囲を変更する方法

- ・削除や範囲を変更したい表現の[縦三点リーダー]をクリックして、表示されるアクションを選択
- →[削除]をクリックすると、その表現が削除
- → 「範囲」をクリックすると、小画面が表示され、そこで表現の範囲を編集・登録が可能





表現の名称(内容)やカテゴリを変更する方法

- ・表現の名称/テキストは直接内容を編集可能
- →編集入力時に、過去に登録した表現とマッチした場合は 候補としてサジェストが表示、サジェストをクリックすると カテゴリも紐付く登録済みのものに変更

		表現タイプ	op.	長現の名称・テキスト	,	カテゴリ
9.00-	:	物体		猫	brace	[物体]商品・人以外 > 動物・虫・キャラクター
			L	3曲	J	「結件】 本日 . I NA .

- ・カテゴリを変更したい表現の カテゴリ表示右の[>]をクリック
- ・小画面が表示され、カテゴリの変更選択・入力が可能

	表現タイプ	表現の名称・テキスト	カテゴリ		
:	物体	猫	[物体] 商品・人以外 > 動物・虫・キャラクター	>	
	47.71		[物体] 商品・人以外 >		





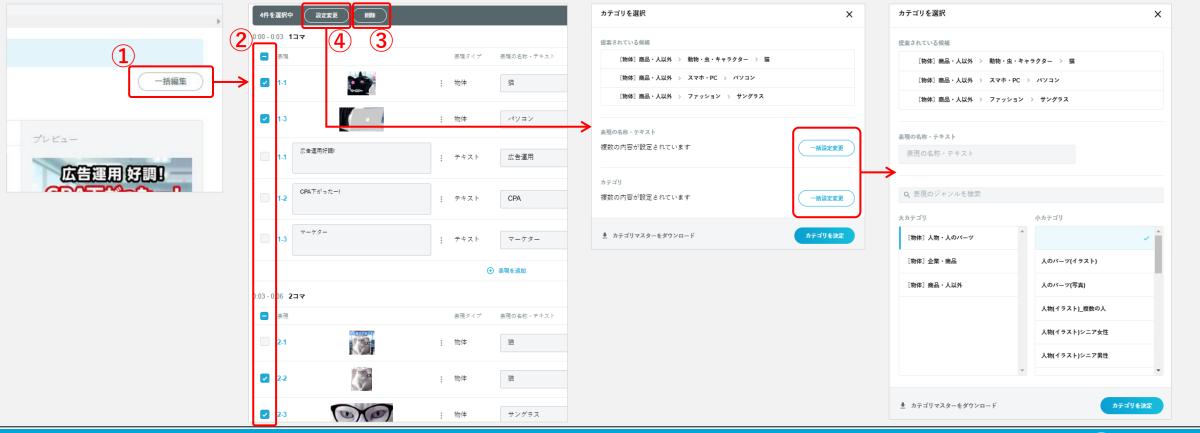
STEP 1:クリエイティブ解析

(STEP 2:解析内容チェック)

STEP 3:レポート生成出力

表現を一括で削除/名称・カテゴリ変更する方法

- ・上部タイムラインの右下にある[一括編集]ボタン(1)をクリック
- **→表現の左にチェックボックス(2)が表示され、選択が可能に**
- →1つ以上選択して[削除]ボタン(③)をクリックすると、選択した対象の一括削除が可能 「設定変更]ボタン(④)をクリックすると、対象の一括編集が可能(物体とテキスト表現タイプを跨いでの一括編集は不可)



STEP 1:クリエイティブ解析

(STEP 2:解析内容チェック)

STEP 3:レポート生成出力

表現を追加する方法

- ・表現を追加したいシーンの下部の[+表現を追加](1)をクリックすると小画面が表示
- ・[物体 or テキストトグルボタン](②)で追加表現を選択
- ・表示されている画像部分で追加したい表現の範囲を選択(③)し、[選択範囲を決定]ボタン(④)をクリック
- →すぐに追加表現の解析が始まり、数秒後に判定結果が該当シーンの一番下に追加表示



STEP 1:クリエイティブ解析

(STEP 2:解析内容チェック)

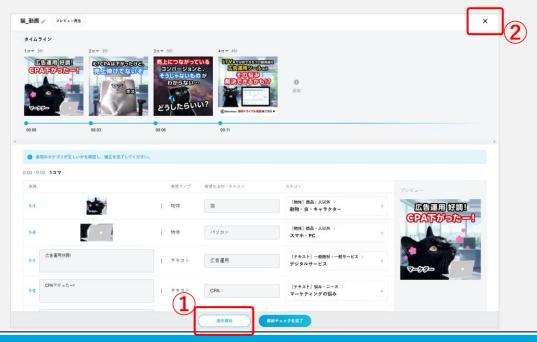
STEP 3:レポート生成出力

変更内容を途中保存する方法

- ・解析内容チェック時に行った変更の内容を途中保存したい場合には、下部帯にある[途中保存]ボタン(1)をクリックしてから右上の[×]ボタン(2)で閉じる
- ・再訪時に途中保存データを使用するかどうかのポップアップが表示、[使用する]ボタン(③)をクリックして前回保存状態からチェックが可能

変更内容をキャンセルする方法※

- ・解析内容チェック時に行った変更の内容を途中保存せず、キャンセルしたい場合には右上の[×]ボタン(2)で閉じる
- ・前回の途中保存したデータを使わない場合には、再訪時の途中保存データを使用するかどうかのポップアップの表示の、「キャンセル]ボタン(4)をクリック
- ※内容を変更して[解析チェック完了]ボタンを押して変更内容を登録すると、初期状態へとリセットすることはできません。





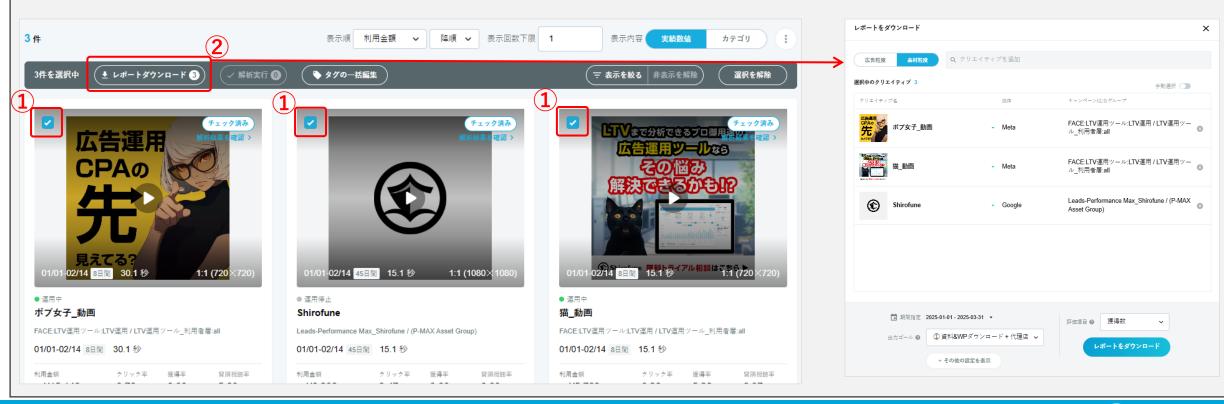
STEP 1:クリエイティブ解析

(STEP 2:解析内容チェック)

STEP 3:レポート生成出力

[実績から探す]タブ(=クリエイティブDB)から 分析レポート出力する方法 (ページ1/2)

- ・「実績から探す]タブ(=クリエイティブDB)で、任意の期間や範囲でクリエイティブを検索表示
- ・分析の対象(または対象の候補)にするクリエイティブの左上チェックボックス(①)にチェックを入れる (解析が完了している『チェック未完了』と『チェック済み』ステータスのものがレポートダウンロード候補になる)
- ・チェックを入れると上部にグレーの帯が出現、そこにある[レポートダウンロード]ボタン(②)をクリック
- →レポートをダウンロードという小画面が表示(次ページへ)





STEP 1:クリエイティブ解析

(STEP 2:解析内容チェック)

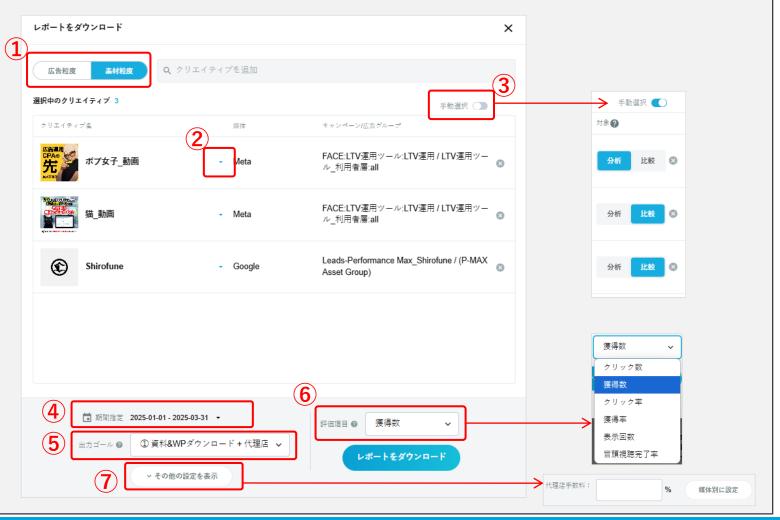
STEP 3:レポート生成出力

[実績から探す]タブ(=クリエイティブDB)から 分析レポート出力する方法 (ページ2/2)

- ・必要に応じて下記の項目を選択/変更 (各項目のデフォルトは[実績から探す]タブ選択時の情報を 引き継いだ状態になっている)
- ① 配信実績の集計粒度を[トグルボタン]で変更可能 広告粒度:広告ID単位

素材粒度:選択した範囲内で素材粒度で集計

- ② ①で素材粒度を選択している場合に、 [▼]をクリックして対象範囲を変更可能
- ③ レポートの出力モード設定を[トグルボタン]で変更可能
 - ・自動選択モード(デフォルト)
 - →分析対象と比較対象のクリエイティブを自動選択
 - ・手動選択モード
 - →分析対象と比較対象のクリエイティブを自身で選択
 「動画 :分析対象は1つ、比較対象は1~3つ選択可能
 「静止画:分析対象は1つ、比較対象は1~9つ選択可能
- 4 配信実績期間を変更可能
- **⑤** 出力ゴールの設定を変更可能 *P.13*
- ⑥ どの指標で良し悪しの判定するのかを選択可能
- 7 「その他の設定を表示」にて、代理店手数料の設定変更可能
- →[レポートをダウンロード]ボタン でレポート生成開始





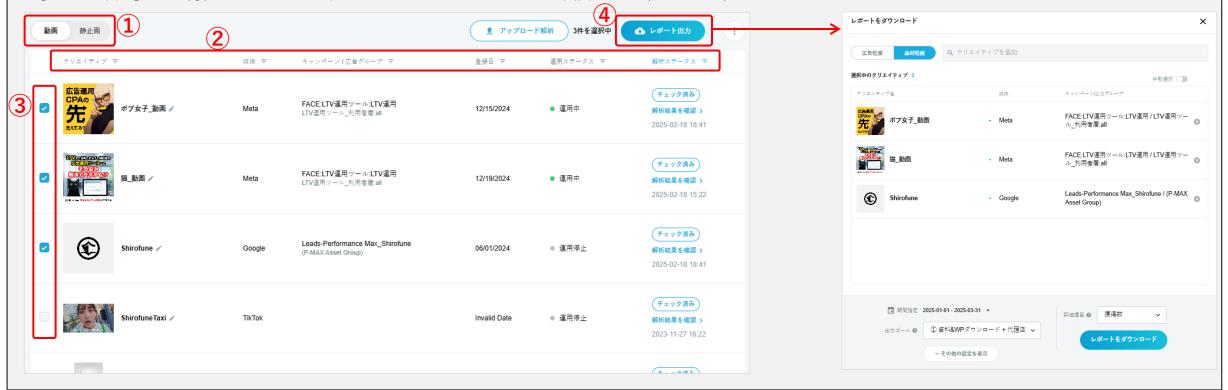
STEP 1:クリエイティブ解析

(STEP 2:解析内容チェック)

STEP 3:レポート生成出力

[リストから探す]タブから 分析レポート出力する方法 (ページ1/2)

- ・表示する素材を [動画 or 静止画 トグルボタン] (1) で選択
- ・各種項目の $[\nabla]$ ((2))をクリックして検索や絞り込みが可能
- ・分析の対象(または対象の候補)にするクリエイティブの左チェックボックス(③)にチェックを入れる (解析が完了している『チェック未完了』・『チェック済み』ステータスのものが選択可能)
- ・「レポート出力]ボタン(④)をクリックすると、レポートをダウンロードという小画面が表示(次ページへ)



STEP 1:クリエイティブ解析

(STEP 2:解析内容チェック)

STEP 3:レポート生成出力

[リストから探す]タブ(=クリエイティブDB)から 分析レポート出力する方法 (ページ2/2)

- ・必要に応じて下記の項目を選択/変更 (各項目のデフォルトは[実績から探す]タブ選択時の情報を 引き継いだ状態になっている)
- ① 配信実績の集計粒度を[トグルボタン]で変更可能 広告粒度:広告ID単位

素材粒度:選択した範囲内で素材粒度で集計

- ② ①で素材粒度を選択している場合に、 [▼]をクリックして対象範囲を変更可能
- ③ レポートの出力モード設定を[トグルボタン]で変更可能
 - ・自動選択モード(デフォルト)
 - →分析対象と比較対象のクリエイティブを自動選択
 - ・手動選択モード
 - →分析対象と比較対象のクリエイティブを自身で選択 「動画 : 分析対象は1つ、比較対象は1~3つ選択可能
 - └静止画:分析対象は1つ、比較対象は1~9つ選択可能
- 4 配信実績期間を変更可能
- **⑤** 出力ゴールの設定を変更可能 *P.13*
- ⑥ どの指標で良し悪しの判定するのかを選択可能
- 7 「その他の設定を表示」にて、代理店手数料の設定変更可能
- →[レポートをダウンロード]ボタン でレポート生成開始





STEP 1:クリエイティブ解析

(STEP 2:解析内容チェック)

STEP 3:レポート生成出力

レポート生成が完了後、作成者宛にメールで通知、メール本文URLからZIPファイルをダウンロード可能

【レポート送付】クリエイティブ分析レポート 外資系転職エージェン 愛馬トレイ×



ShirofuneSupport <system@shirofune.com>

To 自分 ▼

様

いつもお世話になっております。

クリエイティブ分析レポートを送付致します。 レポート期間: 2024-02-21~2025-02-18

選定対象、及び比較分析レポートをご確認ください。

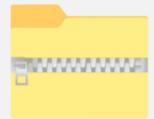
下記URLよりダウンロードが可能でございます。

https://shirofune-application.s3.ap-northeast-1.amazonaws.com/creative_analysis/storage/0fcff674-da74-435d-a7e2-22957ac7d783/13/video_format/2_20250219082704/%E5%88%86%E6%9E%90%E3%82%B5%E3%83%9E%E3%83%AA_250219082710.zip

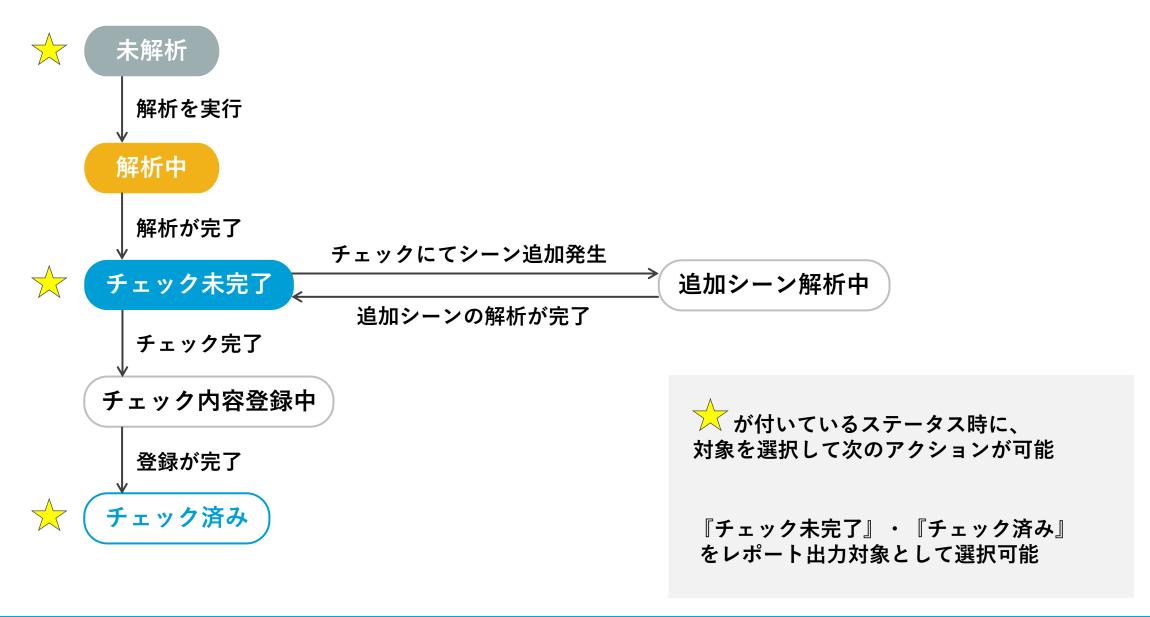
以上、宜しくお願い致します。

※このメールはシステムより自動配信されています。 返信はお受付できませんので、ご了承ください。





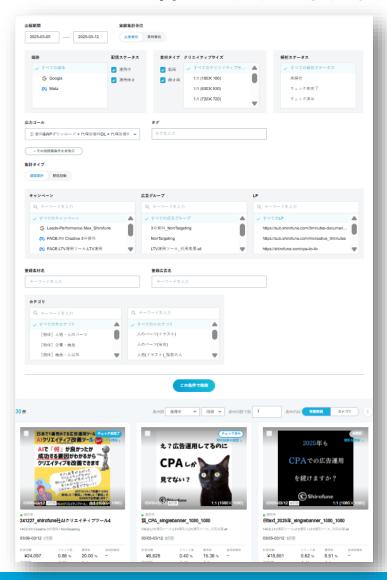
I'm Creative 分析レポート出力|ステータス変更の流れ



クリエイティブDB ([実績から探す]タブ)詳細

クリエイティブDB ([実績から探す]タブ)

クリエイティブに特化したデータベース 日々のクリエイティブ運用・パフォーマンス管理に役立つカンタン機能を多数搭載



✓ 媒体横断しての素材集計

P.33

AIによって媒体やキャンペーンを横断して同一クリエイティブ素材を判定素材毎の実績集計やステータス管理をカンタンに

✓ 柔軟な検索・絞り込み・並び替え

P.34~36

様々な条件でクリエイティブを検索や絞り込み表示が可能 各指標での並び替えでパフォーマンス確認や優先順位付けをカンタンに

✓ 最新データの取り込みと素材共有

P.37

毎日新しい配信クリエイティブ素材を実績と共に取り込み更新 チーム内で最新の実績・クリエイティブ素材の共有をカンタンに

✓ タグ設定・タグ付きレポート

P.38~39

広告・素材毎に任意でタグ情報を登録することで より探しやすく タグ付きの実績レポートダウンロードでレポーティングをカンタンに



クリエイティブDB ([実績から探す]タブ) | 媒体横断しての素材集計

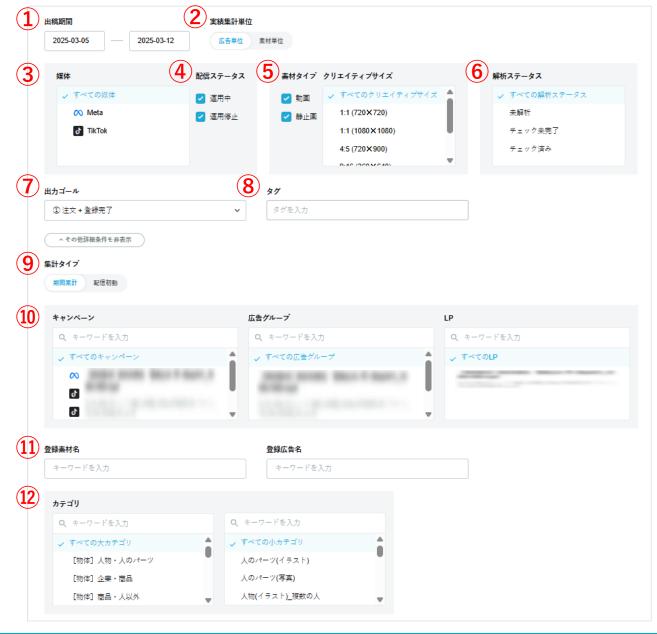
実績集計単位トグルボタン(1)で表示粒度を切り替え可能

[広告単位]:広告ID粒度で表示

[素材単位]:素材粒度で集計して表示



クリエイティブDB ([実績から探す]タブ) | 柔軟な検索・絞り込み・並び替え

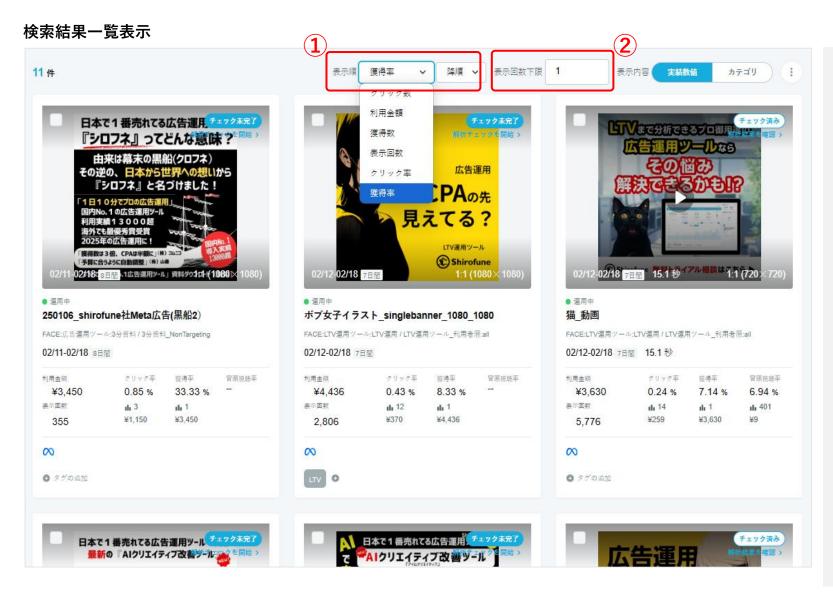


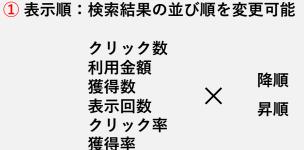
- ① 出稿期間:期間の選択
- ② 実績集計単位:表示粒度を広告単位と素材集計単位で切り替え可能
- ③ 媒体:媒体の選択
- 4 配信ステータス:ステータスの選択
- 5 素材タイプ・クリエイティブサイズ:フォーマットとサイズの選択
- ⑥ 解析ステータス:未解析・チェック未完了・チェック済みの ステータスで絞り込み可能
- ⑦ 出力ゴール: [ゴール設定]タブで設定したゴールを選択し表示するゴールの切り替えが可能
- 8 タグ:設定したタグ※での絞り込みが可能
- 9 集計タイプ: (「広告単位] 選択時 のみ切り替え可能)
 - └期間累計:選択した期間内の累計を表示
 - └ 配信初動:選択した期間内でそれぞれの配信初動実績を表示
 - 初動日数を 1~30日 で選択可能
- 10 キャンペーン・広告グループ・LP:それぞれで絞り込み可能
- ⑪ 登録素材名・登録広告名:名称で絞り込み可能
- ②カテゴリ:解析後のカテゴリ情報(大カテゴリ・小カテゴリ)を元に 絞り込みが可能

※タグ機能の詳細は *P.38~39*



クリエイティブDB ([実績から探す]タブ) | 柔軟な検索・絞り込み・並び替え





2 表示回数下限:

入力した表示回数以上のものに絞り込み (出てくる選択肢を選ぶか、直接の値入力も可)



クリエイティブDB ([実績から探す]タブ) | 柔軟な検索・絞り込み・並び替え

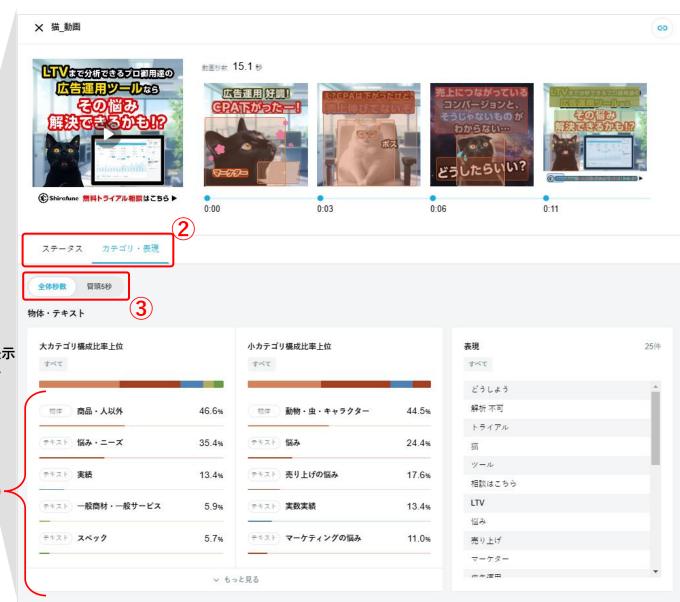
検索結果一覧表示の右上表示内容を[トグルボタン カテゴリ](1)に切り替え →実績数値が解析後のカテゴリ(大カテゴリ)上位構成比の表示へ



- ・表示された小画面にて [カテゴリ・表現]タブ(2) をクリック
- ・動画の場合は 情報を [トグルボタン](③)で動画全秒数 と 冒頭5秒 を切り替え可能
- ・表示されている大カテゴリを選択(④)すると

 └ 大カテゴリ配下の小カテゴリ > 表現 に表示が絞り込み

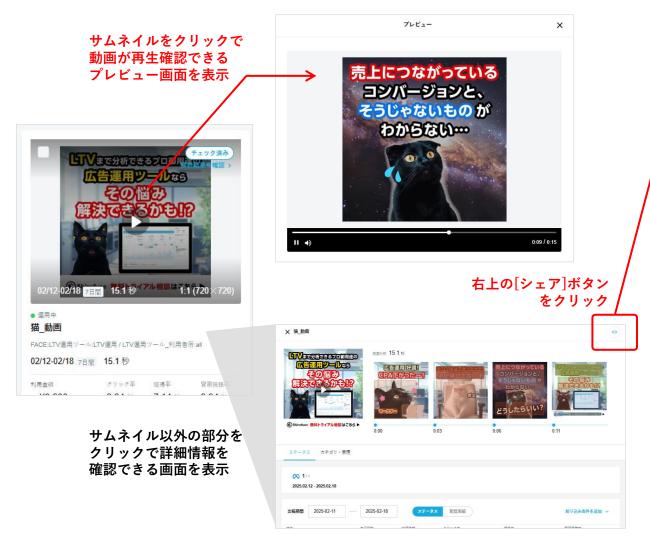
 └ 上部シーンにてカテゴリ該当箇所がハイライト





クリエイティブDB ([実績から探す]タブ) | 最新データの取り込みと素材共有

- ・毎日1回データを更新取得 → 前日に新しくインプレッションが発生したクリエイティブを取り込み
- ・動画の再生確認、素材の共有・ダウンロードが可能





ダウンロードも可能

再生速度

■ ピクチャー イン ビー

クリエイティブDB ([実績から探す]タブ) | タグ設定・タグ付きレポート

広告・素材毎に任意でタグ情報を登録可能

■ 1つの広告・素材に登録する手順

各クリエイティブ下部にある [+タグの追加](①)をクリックして登録



- 複数の広告・素材に一度に登録する手順
- ・登録対象にするクリエイティブの左上にある チェックボックス(2)にチェックを入れる
- ・チェックを入れると上部にグレーの帯が出現、 そこにある[タグの一括編集]ボタン(③)をクリック

・タグの一括編集の小画面が表示、その画面で タグの登録・編集が可能



<タグ登録・編集・削除の方法>



クリエイティブDB ([実績から探す]タブ) | タグ設定・タグ付きレポート

登録したタグでの表示絞り込み、タグ付きのレポート出力が可能

■登録したタグで検索・絞り込みが可能 検索入力時に、登録したタグとマッチした場合は、 候補としてサジェストが表示



■クリエイティブDBで表示しているクリエイティブと実績を タグ付きでレポート出力可能



分析レポートの内容 詳細

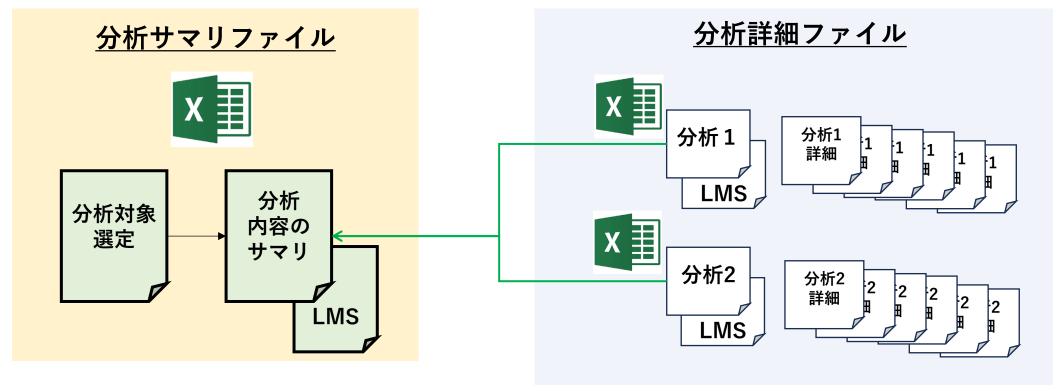
分析レポート|出力したファイル種類

【分析サマリファイル】※

- ・分析対象選定 シート
 - →何を分析対象にして何と比較したかを整理
- ・分析内容のサマリ シート (& LMS シート)
 - →各比較分析の 差の要因仮説~改善案をピックアップ

【分析詳細ファイル】

各比較分析毎にファイルが生成され、分析詳細データの 内容やグラフ化された情報等が確認できるシート



※仮説と改善案のみを一通り見たい場合は、 分析サマリファイルのみをご確認ください。



分析レポート | 分析サマリファイル > 分析対象選定 シート

レポート出力時に選択した 評価項目 で、何を分析対象とし 何を比較対象にして分析したかを判定した内容が判断データと共に確認可能

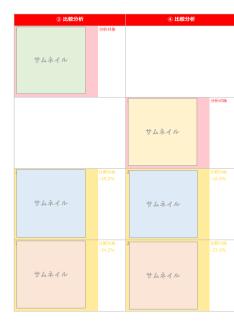
クリック率ランキング



獲得率ランキング

No.	広告名	広告	表示回数	クリック数	クリックキ	クリック単価	ご利用金額	獲得数	獲得非	獲得単価
No3	広告名1広告名3広告各3	サムネイル	200,000	1,650	0.83%	¥403	¥600,000	19	1.15%	¥31,579
No2	东告名2広告名2広告名2	サムネイル	480,000	5,500	1.15%	¥222	¥1,250,000	55	1.00%	¥22,727
No4	広告各4広告各4広告各4	サムネイル	420,000	2,800	0.67%	¥434	¥1,200,000	23	0.82%	¥52,174
No1	រាច់នេះរាច់នេះរាច់នេះ	サムネイル	470,000	6,600	1.40%	¥255	¥1,700,000	50	0.76%	¥34,000

比較対象:分析対象比で獲得率が15%以上差があるCR



分析レポート | 分析サマリファイル > 要因仮説と改善案まとめ シート

比較差分の大きいカテゴリ・表現から、パフォーマンス差の要因仮説 及び 仮説を踏まえた改善案を提示







属性別の配信実績を元に メインターゲットの 性別年代を踏まえて仮説や改善案を出力

チャレンジ案

分析レポート | 分析サマリファイル > 要因仮説と改善案まとめ シート

差分からの改善案に加えて、『I'm Creative』内に蓄積されたナレッジ※からのチャレンジ案も提案

※レポートを出力されるプロモーションやアカウント内に限ったナレッジではありません。

広告運用の課題に対して、視聴者の内面に訴えかける問いかけを行うことで、自己投影を促し、クリック率の向上を図ります。

- 例・「広告費、本当に効果的に使えていますか?」というテキストと共に、PCの前で頭を抱える黒猫を表示し、その横に散りばめられた金貨が消えていくアニメーションを組み合わせて、広告費の無駄遣いへの不安を可視化します。
 - ・「あなたの会社の真のターゲット層、把握できていますか?」というテキストと、迷路の中で道に迷う黒猫の姿を組み合わせ、ターゲティングの不確かさへの不安を表現します。
 - ・「今の広告運用、このままで大丈夫?」というテキストと、砂時計の中で焦る黒猫のアニメーションを組み合わせ、時間とともに流れる広告予算への焦りを演出します。



分析レポート | 分析サマリファイル > 改善具体案 シート

動画の場合は、改善案を元動画に反映させる際の より具体的なシーンの組み込み案を提示

具体的改善案

改善案1



▼仮説

広告運用に関する専門的な課題を、猫のキャラクターを用いて親しみやすく表現したことで、主要ターゲットである30-40代男性マーケターの共感を得やすくなり、獲得率の向上につながったと 考えられます。特に、黒猫マーケターが抱える具体的な悩みと、メガネをかけた白猫ボスからの指摘という、現場で起こりうるシチュエーションを可愛らしく演出することで、視聴者の心理的な 抵抗感を下げながら課題認識を促すことができたと推測されます。

▼改善案

猫のキャラクターを活用した親しみやすい表現を維持しながら、より具体的な業務シーンや課題に焦点を当てることで、ターゲットの共感をさらに高める 改善方向性:マーケターの日常的な悩みシーンをより具体的に描写 具体例: 深夜まで残業する黒猫マーケターが、複数のツールを行き来する煩雑な作業に困惑するシーン

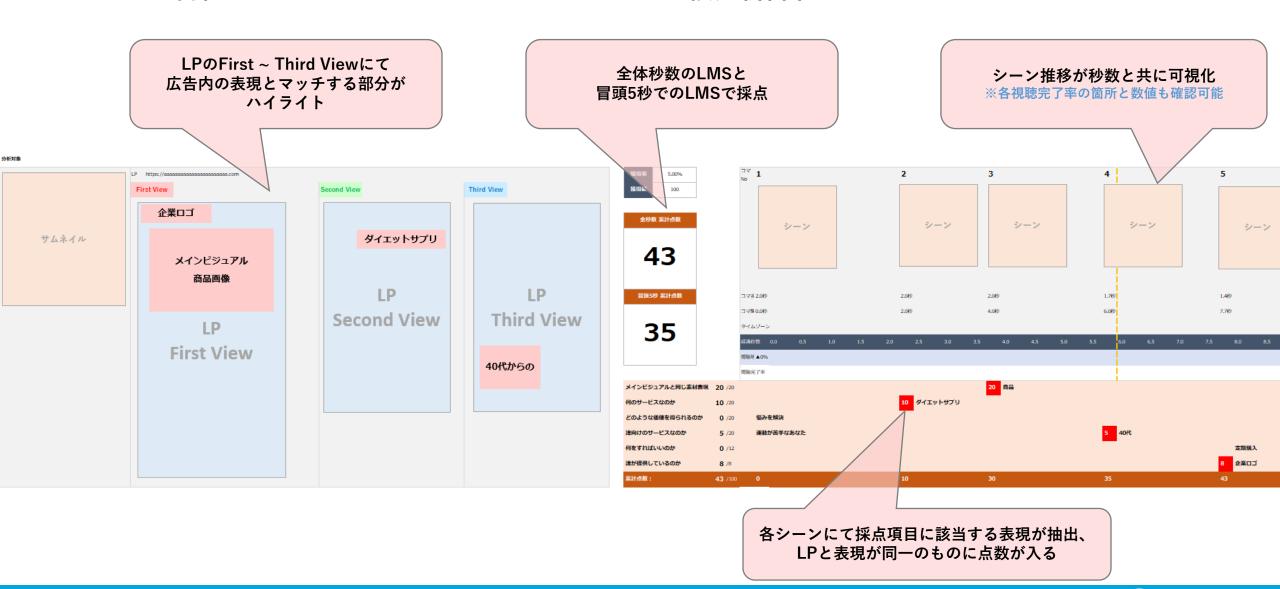
▼改善案を入れ込んだ具体案

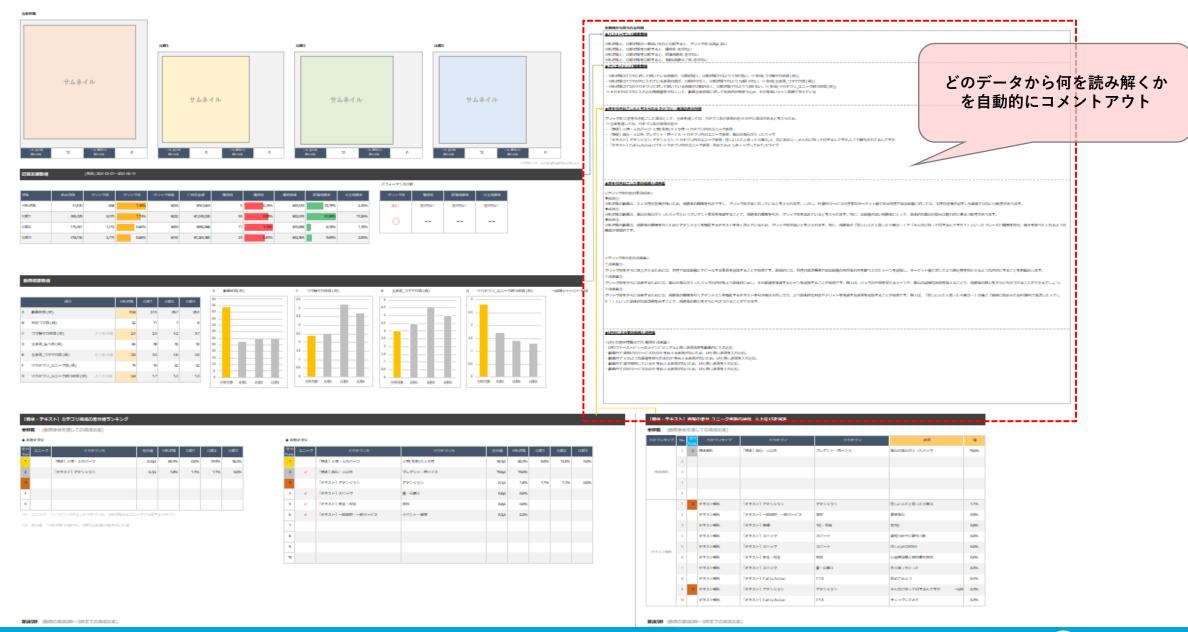
変更筃所	シーン概要	シーン詳細
	広告運用の成果を喜ぶマーケター	黒猫のマーケターが、CPAが下がり広告運用が好調なことを喜ぶ様子。オフィスでPCを操作する設定。ピンクの花で可愛らしい雰囲気を演出
	上司からの指摘	メガネをかけた白猫のボスが、CPAは下がっているものの売上が伸びていない現状を指摘。経営者視点からの厳しい指摘を表現
V	深夜まで残業するマーケターの苦悩	深夜のオフィスで、黒猫マーケターが複数のツールを行き来しながら煩雑な作業に困惑する様子。デスクにはコーヒーカップと散らかった書類が置かれ、疲れた表情を浮かべている
	コンバージョン分析の課題	宇宙を背景に困惑する黒猫の表情で、売上につながるコンバージョンと、そうでないものの判別ができない悩みを表現。問題提起のクライマックス
	ツールによる解決策の提示	LTV分析機能を備えた広告運用ツールのダッシュボード画面を表示。黒猫が興奸した表情で解決策を発見した様子。具体的な分析画面とともに無料トライアルへの誘

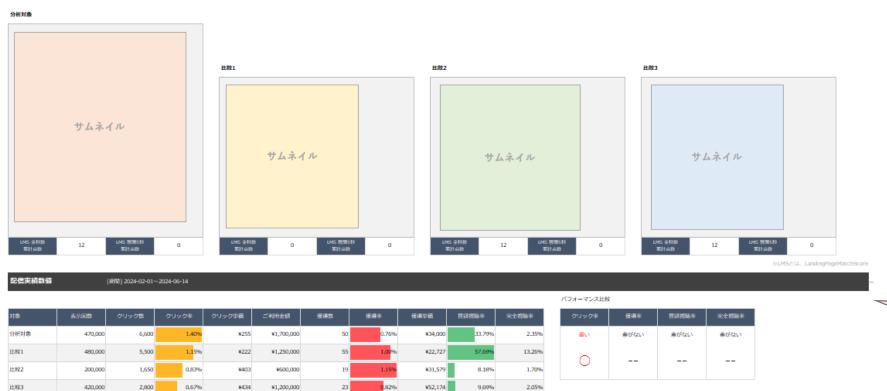


分析レポート | 分析サマリファイル > LMS シート

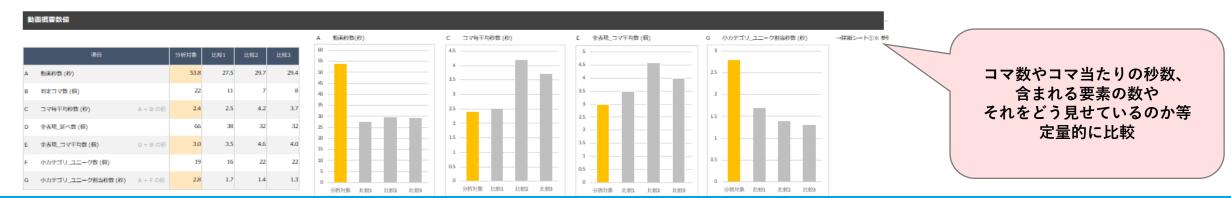
LPとの整合性をスコアリングしたLMSシートでの比較分析詳細







配信実績数値を踏まえて どの指標に差があるのかを判定



[テキスト] Call to Action

[テキスト] アテンション

[テキスト] Call to Action

アテンション

テキスト解析

テキスト解析



0.4%

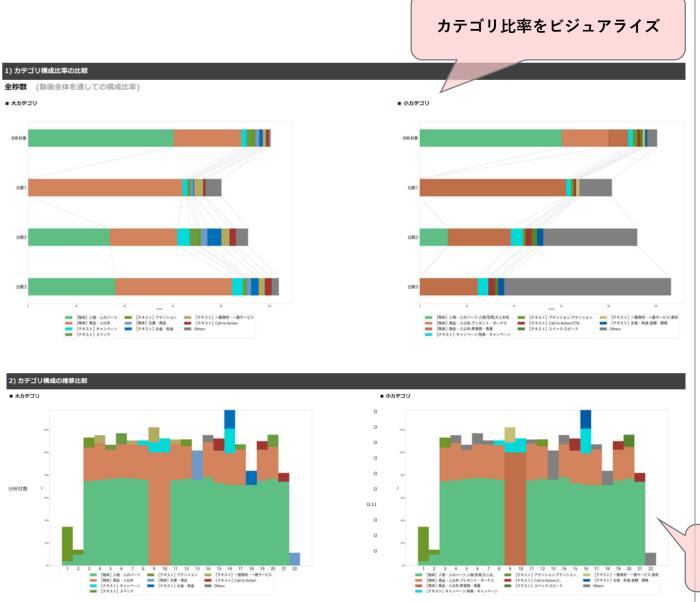
0.3%

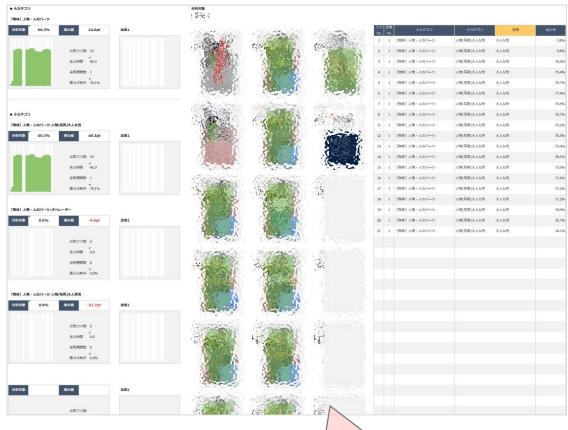
0.3%

チェックしてみて

※動画の場合は全秒数での差分と 冒頭5秒内での差分が出力されます。







シーン毎のカテゴリ比推移をビジュアライズ

必要に応じて カテゴリ別の詳細情報を 確認できるシート



静止画フォーマット版のレポート特徴|比較対象本数

比較対象の数は最大9本まで可能(動画フォーマットは3本)







静止画フォーマット版のレポート特徴|色味差分

色味を定量化し、特徴差分として抽出可能

